

## 『ケーススタディの作成法と展開』

## 今回の内容

次回(第25回)は2019年8月28日(水)18:30～開催予定です。  
予定テーマ「目を惹く企画書作成のポイント」

## 現場感覚を持って問題を認識し、主体的に回答を考える

ケーススタディとは…ある具体的な事例について、それを詳しく調べ、分析・研究して、その背後にある原理や法則性などを究明し、一般的な法則・理論を発見しようとする方法。事例研究法。狙いは大きく4つとされています。

- ①大きく「リスクを回避できるようになる」 ②「新しいアイデアがでてくるようになる」  
③「時間を短縮できるようになる」 ④「慣れる」

上記の定義や項目は少し大袈裟ですが、ケーススタディは研修の受講者が自ら問題に気づき、主体的に問題解決を考えるための有効なツールです。

また、受講者同志がオープンに情報・意見交換することで、お互いの考えを知り、新しい気づきの場面ともなります。結果として、他部門のことも分かってよかった”“視野が広がった”…等、研修評価も上がることとなります。

どんな場面で、どんな内容で、どんな風にケーススタディを用い、どんな指導を行うのかは十分に考えておきたいものです。

今回は、具体的なケーススタディの提供と共にその留意・展開ポイントを理解いただきます。

日時	2019年7月19日(金)18:30～20:00		
場所	大阪駅前第2ビル 大阪市総合生涯学習センター5階 第5研修室 大阪市北区梅田1-2-2-500 (JR大阪駅より徒歩5分)		
定員	20名	費用	2,000円/回 (領収書を発行いたします)



## プロ講師鍛錬会とは

鍛錬会は毎月開催のワークショップ型の相互研鑽会です。

目指すのは「短期間で1,000万円/年の売り上げを実現する」ことです。

講師の基礎基本から、困りごとの解決ノウハウ、インストラクションスキルまで習得でき、超ベテラン講師のサポートで「ひとりでは越えられない壁」を越えることもできます。

## ご参加いただきたい方

- ✓ 更にプロ講師として活躍したい方
- ✓ 講師の基礎基本を体系的に学びたい方
- ✓ 社内講師としての実力を高めたい方
- ✓ 今後、講師として独立をお考えの方



## ファシリテーター

ビジョンシーク株式会社

代表取締役

シニアコンサルタント

稲田 裕計

Hirokazu Inada

◇キャリアコンサルタント ◇エグゼクティブ・コーチ ◇日本営業道連盟代表・師範

大阪府生まれ。大手機械メーカーで人事、営業を経験。

2002年、企業研修講師として独立。2016年、ビジョンシーク株式会社設立。

16年間、計2,500日以上 of 企業研修実績を持つ「超」ベテラン講師。



## 申込方法

webサイトよりお申込みください。

ビジョンシーク

検索

ご質問や電話でのお申込み → ☎ 06-6882-2033 ※鍛錬会当日のご連絡は事務局：細井の携帯迄【090-7762-2615】



Vision Seek

〒534-0025 大阪市都島区片町2-2-40 4F  
TEL:06-6882-2033 FAX:06-6882-2034  
URL:visionseek.jp MAIL:info@visionseek.jp

「成果」にこだわる人材開発・育成会社

ビジョンシーク株式会社